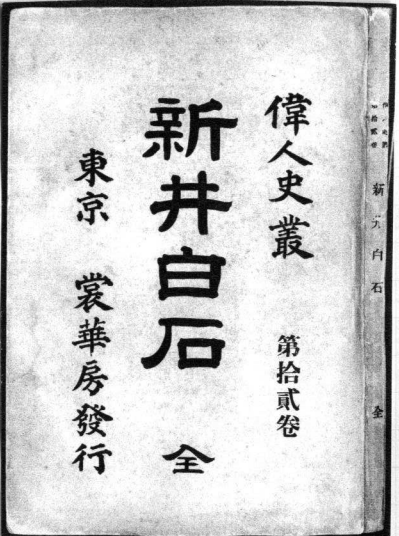


足立栗園 あきだち りんご 評論家。生没年不詳。本名四郎吉。別號山陰野史、栗園居士、麻溪道人等。

著書『新井白石』(明治二十年二月十日叢華書房「偉人史叢」)、
『公徳の教』(明治二十五年四月二日大阪・積善館「家庭教訓全書」)、
『新井白石』(明治二十五年七月五日大阪・積善館「近世志士傳」)、
『熊澤蕃山』(明治二十五年十一月二十五日大阪・積善館「近世志士傳」)、
『滿洲古今史』(平田骨仙共著、明治二十七年四月一日大阪積善館本店・積善書館文活)、
『先哲志』(明治四十一年一月)、『十九日博文館』、
『先哲志』(明治四十一年一月)、『赤穂義士評論』(明治四十二年一月)、『二十日積文社・阪柳原書店』、
『解六韜二略』(明治四十二年八月五日集文館書店・如山堂書店「ポケット下漢文叢書」)、
『大正軍人の精神』(大正二年一月十五日富田文陽堂)、
『佐久間象山修養訓』(大正二年二月十日富田文陽堂)、
『新編神君御袖鑑』(大正四年七月一日通裕徳育會)、
『哲人西村治翁』(昭和九年九月一日文陽社)、
『現代處世道訓—非常時の修養』(昭和九年十月二十日學而書院)、
『昭和心學講話』(昭和十一年二月十五日學而書院)等。



偉人史叢 第拾貳卷

新井白石 全

東京 裳華房發行